

3号機タービン建屋・屋根雨水対策の進捗状況

2020年7月30日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

3号機タービン建屋（T/B）・進捗状況、全体工程

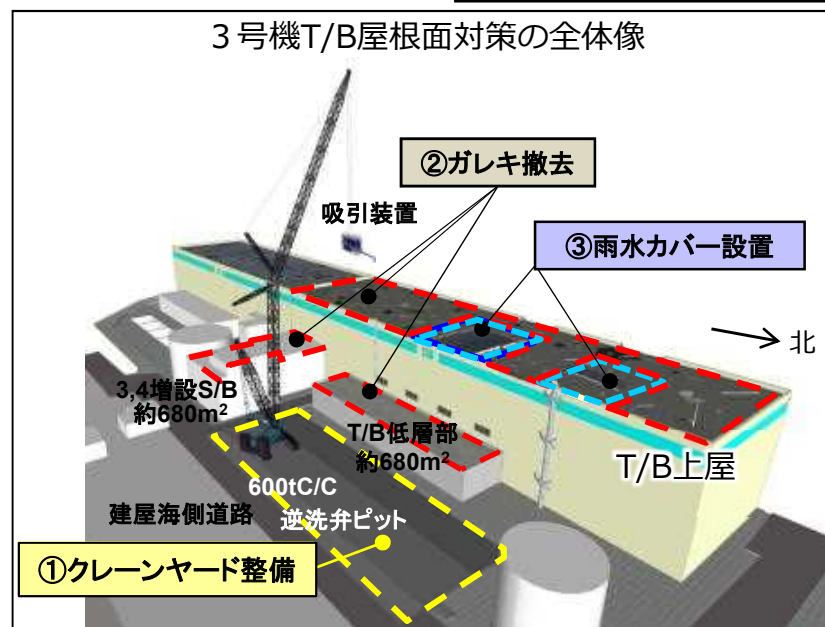
TEPCO

- 汚染源除去対策として、3,4号機増設サービス建屋（S/B）及び3号機T/B低層部のガレキ撤去完了。
引き続き、3号機T/B上屋のガレキ撤去中（進捗率：99%）。
- 雨水対策として、2020年7月8日に流入防止堰の設置完了。並行して雨水カバーの準備作業を行い、7月20日に南側の屋根損傷部へ設置作業を開始。今後、北側の雨水カバーを8月上旬までに設置する予定。

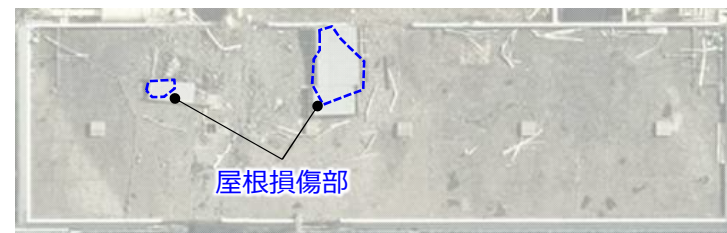
①クレーンヤード整備（完了）
クレーンが寄りつけるよう逆洗弁
ピット充填、路盤補強。

②ガレキ撤去（実施中）
大型クレーン+吸引装置により、遠隔でガレキ、
ルーフブロック、敷き砂等を撤去。

③流入防止堰（完了）、雨水カバー（実施中）
・堰及びカバーにより、屋根損傷部（1,000m²）
からの雨水の直接流入を防止。
・浄化材設置、防水塗装を実施。



北 ←



3号機タービン建屋・屋根状況【着手前】
〔上空から撮影〕

	2018年度		2019年度				2020年度					
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	4月	5月	6月	7月	8月	9月
3号機 T/B	クレーンヤード整備						ガレキ撤去					
							流入防止堰設置					
									雨水カバー設置			
							浄化材設置、防水塗装					

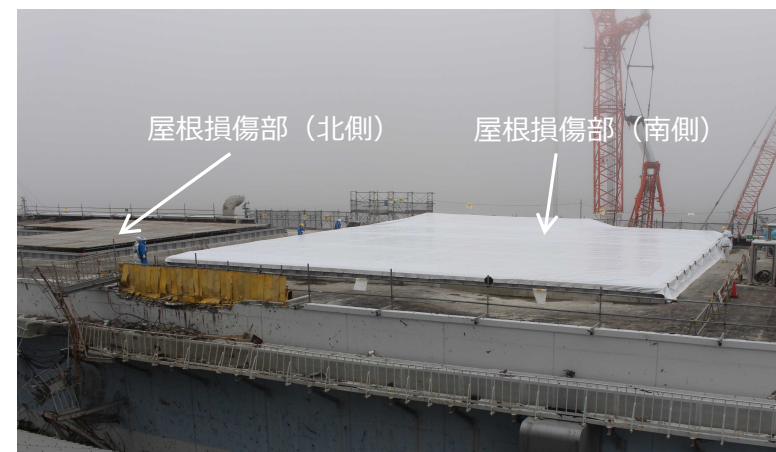
3号機タービン建屋（T/B）・雨水対策の実施状況

TEPCO

- 2018年10月から、3号機タービン建屋東側のヤード整備を開始し、引き続き、ガレキ撤去を実施。空間線量は、ガレキ撤去前の約3.8mSv/h（幾何平均）から、撤去後、約0.1mSv/h（同）へ低減。
- 2020年5月から、流入防止堰の設置を開始。7月20日から雨水カバーの設置作業を開始。



3号機タービン建屋・屋根状況【着手前】
〔西側から撮影〕



屋根状況【流入防止堰・雨水カバー（南側）設置】
〔西側から撮影〕



クレーンヤード整備状況【実施中】
〔北側から撮影〕



クレーンヤード整備状況【完了】
〔北側から撮影〕



屋根ガレキ撤去の状況
〔北側から撮影〕